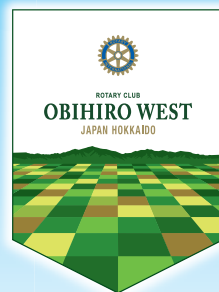




帯広西ロータリークラブ 第1981回例会 2013.1.24

会報



■RI第2500地区テーマ■

心と心、笑顔と笑顔、今奉仕のために行動を起こそう



■クラブ・テーマ■

学ぼうロータリー、訪ねようロータリークラブ

会長報告

川田会長

本日はロータリーの友の二神編集長をお迎えしております。今日はこのあと2時から6分区内の勉強会も開催されることになっております。どうぞよろしくお願いいたします。またビジターとして四国観音寺RCの四国物産守谷社長様と帯広RCの奥ガバナーノミニーをお迎えしております。



今日はアルジェリアのお話をさせていただきます。皆さんのテーブルに配布させていただいたのは私が30代の時に道新の朝の食卓に掲載された記事のコピーです。私は21歳の時にカスバの女を見たくてアルジェに行ったことがあります。その時、空港刑務所に3日三晩入れられました。真相は定かではありませんが、カメラの機材等を持っていたのでスパイ容疑でなかろうかと思っております。4日目ようやく大使館に請け出していただいたのですが、社会主義国家の中で英語では一切聞き入れてもらえず、明日は銃殺刑になってしまうのではと身をもって感じたこの経験により、フランス語はトラウマになってしまい、大好きなワインでもフランス物のワイン名は覚えることができなくなりました。その後、三井物産の支店長宅でマージャンに誘われ薄暗い中で興じていると隣では結婚式が始まり、にぎやかな音を聞きながら「腹が立つやら悲しいやらうれしいやら」大変複雑な心境だったことを鮮烈に覚えております。

アルジェリアは宗主国のフランスから独立する際、かなり激しい抵抗を見せた国でありますので、今回の事件におきましても危惧しておりましたが、大変残念ながら予想していたような結果となってしまいました。

私はそれ以来、カスバの女を見ようとも思わないです

し、夢にも出てこなくなりましたが、私にとって強烈な思い出のあるアルジェリアで今回のような事件が起こってしまい、日本人の企業戦士が多数なくなってしまうことは大変残念なことでありました。

ビジター報告

2500地区ガバナーノミニー 奥 周盛様

昨年12月に正式に2014-15年度のガバナーノミニーとして承認され、ノミニー挨拶をさせていただくのは今回が初めてであります。会長、ガバナー補佐をやらせていただいた結果、このような機会を与えていただいたかと思っております。



今日は、二神編集長様の講話だけを聴きに伺ったつもりでしたが、あいさつの場を与えていただいた川田会長のご配慮に深く感謝申し上げます。皆様方には今後ともよろしくお願い申し上げます。

会務報告

- ・5クラブの合同例会が2月4日月曜日に開催されます。曜日の間違いのないようお願いします。
- ・高松の移動例会の出欠確認が今週中となっております。川田会長の肝いりでもありますので多数のご出席をお願いいたします。

ニコニコ献金

- 川田 章博会長 二神編集長様ご来訪いただきありがとうございました。
- 本田 美喜男会員 妻が帯広市体育連盟のスポーツ功労賞をいただきました。
- 林 文昭会員 香港A型のインフルエンザにかかってしまいましたが、ようやくよくなりました。

2013年 1月 ロータリー理解推進月間

ニコニコ 1月24日 7,000円
献金 累計 421,000円 (1月24日現在)



会長 川田 章博
幹事 大友 広明

副会長 岡田 武穂
副会長 古田 敦則

会場監督理事 上垣香世子
プログラム委員理事 河西 智子

発行：広報委員会
委員長 鈴木 享 (副)本田美喜男



例会日/木曜日 12時30分～13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル4階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033



二神編集長様

寝苦しい夏の東京を離れて涼しい北海道であれば大歓迎なのですが、RCからお呼びのかかるのはなぜかこの時期ばかりであります。ましてやマイナス二桁の気温になるこの時期は初めてであります。朝の散歩を試みますと意外に心地よい空気を感じることができました。先週はガバナーエレクトとご一緒してサンディエゴの国際協議会に行っていました。出席された皆様方は新年度へ向けて慌ただしく準備されておりました。

これより「ロータリーの友」についてご説明させていただきます。

- ・ 国際ロータリーの本部は、シカゴのエバンストンにあり「ザ・ロータリアン」という機関紙が作られている
- ・ 「ザ・ロータリアン」は70万部発行されている
- ・ ロータリーの友は地域雑誌と言われるもので世界に30誌ある
- ・ 「ザ・ロータリアン」と地域雑誌を合わせてロータリーワールドマガジンプレスと言われている
- ・ ロータリー章典に地域雑誌に関する規則が載っている
- ・ その一例として7月号の表紙に国際ロータリーから配信されてくるRI会長の顔写真を使うこととなっている
- ・ 今年は30年ぶりに3人目の日本人国際ロータリーの会長
- ・ RI指定記事の代表的なものは、RI会長メッセージである
- ・ グローバルアウトLOOKとは、国際ロータリーが一番力を入れている事業に関する記事のことを言う
- ・ 指定記事の意義 全世界のロータリアンが共有すべき情報を載せている
- ・ 地域雑誌の意義 指定記事以外に地域の特色を生かした情報発信を行っている

「ロータリーの友」独自の取り組み紹介

- 1) 東日本大震災に関してできることはないかと考え、HPに震災の支援に関するコーナーを立ち上げ、5月から震災に関する特集記事（心はともに）を始めた。震災が忘れられていきがちに思えるが、忘れられてしまうことのないようできるだけ「心はともに」を続けていきたい。
- 2) 国際ロータリーの戦略計画「公共イメージと認知度の向上」をうけて、9月号からロータリーモメント（心に残るロータリーでの体験）を掲載して感動の共有を図っている。

最後に「ロータリーモメント」で感銘を受けた記事とロータリアンとして感動した体験を発表

